

	用 語	意 味	備 考	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯
1	ジン	大麦麦芽やトウモロコシなどの穀物を糖化、発酵、蒸溜。その後、香味成分として、杜松(ねず)の実(ジュニパー・ベリー)や様々なボタニカル(草本木皮)を加えて再蒸溜した無色透明な酒。(アサヒお客様相談室)		北海道	◎	右手を広げ揺らしながら鼻の位置まで上げる	ア アレンジ	⇒ 指文字<ジ>で「ン」を描く(＜ガン＞のアレンジ) ※ 東北班・北信越班・東海班・近畿班・中国班の案を参考
				東北	◎	指文字で「ジ」「ン」		
				関東		指文字「ジン」		
				北信越	保	指文字		
				東海	◎	指文字で「じん」		
				近畿	○	「ジ」「ン」指文字を手話化		
				中国	●	ジン指文字		
				四国	ア	口のところで/指文字ジ/ン(上にあげる)		
				九州	◎	「し」を下に2回ゆらす		
2	ウォッカ	ロシア、アメリカをはじめ東欧、北欧などでつくられている蒸溜酒。穀物やジャガイモなどの芋類を糖化、発酵、蒸溜した後、白樺などの活性炭で濾過し、雑味成分を取り除いたクセのない蒸溜酒です。無色透明なレギュラータイプのウォッカと、果実や香草などで香りづけをした「フレーバードウォッカ」に大別されます。(アサヒお客様相談室)	ロシアの酒のイメージだと思 う(本委員)	北海道		ロシアのお酒なので手話がありますか	ア アレンジ	⇒ アルファベット<V>を口端につける(＜ウイスキー＞のアレンジ) ※ 班の案の採用なし
				東北	◎	飲む + 捨てる		
				関東	ロシア手話	4指を握った右手人差指を喉につけ、4指を開く		
				北信越	保	「ウ」+「オ」+「カ」 ←指文字のちっちゃい「ツ」が無い		
				東海	◎	ASLのVodkaウォッカから借用		
				近畿	ア	「少し」+(小さな)コップを飲む様子		
				中国	●	う指文字+飲み		
				四国	保存	ウォッカをショットグラスにいれて勢いよく飲む様子		
				九州	◎	「V」をゆらす		
3	ミズヲ 水割り	①ウイスキーや焼酎(しょうちゅう)などを水で薄めること。また、そのもの。 ② 実質・内容を見捨て量だけをふやすこと。みずまし。「一株」(デジタル大辞泉)		北海道	ア	「水」+ 右手に左手をのせて体の方へ引き寄せる	● 組み合わせ	今回は①の意味の表現を検討した。 ⇒ <水A>(水の流れ)+<混ぜるB>(両手にコップを持ちカップに同時にそそぐ) ※ 関東班・北信越班②・九州班の案を採用
				東北	◎	両手でコップに入れるイメージ + 人差し指で回す		
				関東	保	「水」+ 左右それぞれの手でコップを掴む形。同時に中央に注ぐ		
				北信越	保	水 + 両手に持った2種類の液体を混ぜるしぐさ		
				東海	ア	「水(I-452)」+ 入れる動作		
				近畿	●	「水」をコップに入れる様子		
				中国	●	水 + 倍		
				四国	保存	/水 / 割る/		
				九州	○	水 + 両手でコップを同時に入れる		
	ロック	「ロック」は「オンザロック」の略で、グラスの氷を岩に見立て、その上から酒を注ぐこと。(ドラゴン桜と学ぶ学習サイト)	音楽のロックからの表現(ギターを弾く様子)が一般的だと思われる(本委員)	北海道	●	右手「氷」+ 左手「コップ」に「氷」を入れる	ボツ	ギターを弾く様子の表現が普及しているが、これは音楽のロックからの表現。ほかに適切な表現がなく、ボツとした。 ボツ
				東北	◎	ギター + 飲む		
				関東	○	左手コップを掴む形。右手で「氷」。コップに入れる		
				北信越	保	ベースギターを弾く仕草		
				東海	△	「硬い(I-501)」にラベル追加		
				近畿	保	ギターを弾く動作(ロック調)		
				中国	保	ギター		
				四国	ア	/固い(氷の意味) / 飲む		
				九州	保	A ロック / B 氷(1回)		
4	キ 着ぐるみ	① 着たままそっくり。着ている物を含めて全部。「命が惜しくば、一脱いで置いて行け」 ② 演劇・映画・イベントの時などに、人間がその中に入って演技する動物やマスコットなどの衣装。縫いぐるみ。(デジタル大辞泉)		北海道	●	「着る」+「かぶる」	ア● アレンジとの組み合わせ	今回は②の意味の表現を検討した。 ⇒ 指を軽く曲げ上に向けた両手で着ぐるみの頭を被るように真っ直ぐ下ろす+指を広げ掌を前に向けた両手を同時に左右に振る(1動作目は<ハロウィン>のアレンジ)(2動作目は<ゆるキャラ>の2動作目) ※ 北信越班の案を採用
				東北	◎	かぶる + ロボットのイメージで動く		
				関東	◎	頭上で指先を曲げ向い合せた両手を体に沿って2回膨らませながら下ろす		
				北信越	ア	頭からかぶる仕草 + 「ゆるキャラ」の後半のしぐさ		
				東海	◎	大きい被り物を被る様子		
				近畿	◎	顔の被り物をかぶる+ファスナーを閉める		
				中国	●	着る + めいぐるみ		
				四国	ア	①体を示し、人差し指で円を描く(全部の意味) ②/着る / 頭に大きなものをかぶせる様子/		
				九州	◎	着る + かぶる		
5	コンチュウ 昆虫	昆虫は、「昆虫綱」に分類される生物の総称で、地球上で最も多様な生物群の一つ。昆虫は六本の脚と**三つの体節(頭部、胸部、腹部)を持ち、触角や翅(羽)を持つ種類も多く見られます。	<虫(わ2-211・学I-162)>のラベル追加でよい か	北海道	◎	右手指文字「レ」曲げる→そのまま手の甲を下にする	『学校の手話』からの引用	＜虫＞と同じにするかどうかを検討したが、『学校の手話』に掲載されていたため、引用とした。 ⇒ <虫>+両手3指の手首側を両脇につける(6本足のイメージ) ※ 班の案の採用なし
				東北	●	左手「コ」の下に「虫」		
				関東	●	「虫」+「いろいろ」		
				北信越	△	「虫」		
				東海	△	「虫(I-165)」にラベル追加		
				近畿	△	「虫」		
				中国	保	虫		
				四国	△	/虫/ ラベルの追加		
				九州	◎	虫 + 種類		

	用 語	意 味	備 考	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯
6	フィギュア (フィギア)	日本においては小さな模型の類がフィギュアと呼ばれている。人物のミニチュアに限らず、乗り物、建物、食べ物、植物や動物、昆虫、過去の生き物や空想の世界の物も含まれることがある。(ウィキペディア)		北海道	△	「模型」	ア アレンジ	小さな人型の模型をイメージした表現とした。 ⇒ 両手指文字<フ>で小さく<姿>を描く (<姿>のアレンジ) ※北信越班の案を参考
				東北	◎	左手「C」(小さい人のイメージ)＋いろいろ		
				関東	◎	両手の５指をすぼめて指先同士上下に向い合せ上下に離す(人形のイメージ)		
				北信越		小さく人形の形を表現		
				東海	◎	「小さい」＋ 小さいものを並べる様子		
				近畿	◎	小さな置物を並べる様子		
				中国	●	小さい ＋ 飾り × 3		
				四国	●	/左手で■ / 右手で徐々に小さくしながら近づけ、並べる		
7	アサイー ボウル	アサイーと呼ばれる果物をシャーベットやスムージーにして、他の果物などと一緒に食べる料理。(実用日本語表現辞典)	<アサイー> なし	九州	◎	いろいろ ＋ 利き手をすぼめて、おく(3回)	<ぶどうB> 保 保存手話 <アサイー> ア アレンジ	普及している「ぶどう」の表現をくぶどうB>とした。アサイーの実がなっているさまをイメージした表現とした。 <ぶどうB> ⇒ くぶどうA>の右手をねじりながら下げ、5指をつまむ <アサイー> ⇒ くぶどうA>の下から5指を上に向けた右手を下ろす (<くぶどうA>のアレンジ) ※班の案の採用なし
				北海道	◎	「ボール」＋「果物」＋ボールに盛る		
				東北	◎	「アサイー」 しぐさ ＋ ボウル		
				関東	●	指文字「アサイー」＋「器」(ボウル状に表す)		
				北信越	◎	左手の5本指を下に向けて枝に見立て、右手で実がなる様子を表現		
				東海	◎	指文字「あさいー」＋「ボウル」		
				近畿	◎	「朝」＋「ボール」		
				中国	●	ア指文字 ＋ アサイーの形 ＋ ボウル		
8	アエン 亜鉛	化学式はZn。人間の味覚を司る必須元素であり、体内で作ることができない「必須微量ミネラル」で、体内に約2～4g存在し、歯、骨、肝臓、腎臓、筋肉に多く含まれる、身体の成長と維持に必要な栄養素です。(大塚製薬 栄養素カレッジ) ※「鉛(なまり) Pb」は別の金属。亜鉛と異なり、人体に有害。	元素の表現<水素><炭素A><炭素B><鉄><ウラン><銅>	四国	●	/指文字アサイー / ボウルの形	ア アレンジ	<鉄><炭素A><アルミニウム>などと同じように、元素記号を表す立てた左手掌を使った表現とした。 ⇒ 立てた左手掌に、右手指文字<ア>の指先をつけて「Z」を描く (<鉄>などのアレンジ) ※九州班の案を採用
				九州	◎	非利き手「あ」＋ 利き手でボールの側面を表す		
				北海道	◎	左手指文字「ア」＋右手で左手アを覆いながら右に移動		
				東北	◎	指文字「う」＋「Z」を描く		
				関東	◎	左手の指文字「ア」を開いた右手で手前から包み込む		
				北信越	△	「牡蠣」の手話をたてて表現 ☆ちなみに北信越は「牡蠣」の手話は倒して表現します		
				東海	ア	「鉛(新しい手話の動画)」を参考にあ型を当てて動かす		
				近畿	◎	片手に「Z」と描く		
9	ツナミ 津波てんでんこ	津波が来たら、親も子供も捨てて真っ先に逃げよとする三陸地方の言い伝えの1つ。(新語時事用語辞典) 《「てんでんこ」は東北方言で各自の意》津波はあっという間にやってくるから、周囲の者をかまうよりも、各自てんでんばらばらに逃げなさい。三陸地方の言い伝え。(デジタル大辞泉)	東北班で使われている手話 はありますか	中国	●	Zn 指文字	● 組み合わせ	<鉄><炭素A><アルミニウム>などと同じように、元素記号を表す立てた左手掌を使った表現とした。 ⇒ 立てた左手掌に、右手指文字<ア>の指先をつけて「Z」を描く (<鉄>などのアレンジ) ※九州班の案を採用
				四国	◎	左手を立て(金属) / 右手でZを描く		
				九州	ア	非利き手で、壁をつくり、利き手を「あ」にしてZをかく		
				北海道		東北班で手話使われていたらお願いします。		
				東北	●	津波 ＋ 避難		
				関東	●	「津波」＋「逃げる」		
				北信越	×	検討不可		
				東海	×	東北班の意見を尊重します		
10	カエダマ (ラーメンの)替え玉	麺だけをおかわりすること。またそのおかわりの麺。どんぶりに残しておいたスープに、新たにゆでた麺を入れる。(コトバンク出典:講談社/和・洋・中・エスニック世界の料理がわかる辞典について)	<替え玉(続①ー14)>はあるが意味が異なる。福岡が本場だと思うので、九州班で使われている手話はありますか	近畿	◎	「津波」＋ 人差し指でバラバラに逃げる様子	● 組み合わせ	<津波>に、てんでんばらばらに逃げるさまの表現を組み合わせた。 ⇒ <津波>＋<分裂B>(掌を前に向けた両手人差し指を左右順に4方向に素早く動かす…各自で避難するイメージ) ※四国班の案を参考(近畿班も近い表現)
				中国	●	津波 ＋ 走る		
				四国	●	/津波 / 各々で逃げる様子		
				九州		東北班の手話を尊重します		
				北海道		九州班で手話使われていたらお願いします。		
				東北	◎	左手「どんぶり」に右手「どんぶり」をかぶせる		
				関東	◎	4指を揺らしながら下ろす(ラーメン)＋指先上で5指を開きひっくり返す(麺を入れる)		
				北信越	●	「追加」＋「ラーメン」		
11	ゴーヤー	沖縄で、蔓荔枝(つるれいし)(にがうり)のこと。ごおや。(デジタル大辞泉)	沖縄産が有名なので、九州班で使われている手話 はありますか	東海	◎	「ラーメン(I-281)」＋ お代わりを入れる	ア● アレンジとの 組み合わせ	お代わりであることがわかるよう<もう一度>の表現を使うことにした。 ⇒ <もう一度>＋指先を上に向けた右手を器に盛るように返す(右手のみの動作。2動作目は<補う>のアレンジ) ※九州班の案を参考
				近畿	◎	ラーメンの麺を追加する様子		
				中国	●	入れる ＋ 注文		
				四国	●	たもを振って湯切りをし、どんぶりに移す		
				九州	◎	再度 ＋ 利き手で皿を表現し、入れるようす		
				北海道		九州班で手話使われていたらお願いします。		
				東北	◎	両手の曲げた５指を両頬を上かR下へ軽くたたく		
				関東	保	両手または片手の５指を軽く曲げ、指先で頬に数回触れる		
				北信越	×	検討不可	保 保存手話	各地で使われている手話表現を保存手話としたい。 ⇒ 右手5指の指先をこめかみあたりから3回つけながら下ろしていく ※関東班・東海班・四国班・九州班の案を採用
				東海	保	頬にボツボツと当てるような表現		
				近畿	●	「にがい」「うり」		
				中国	●	顔 ＋ つぶつぶ		
				四国	保存	指先をまげた手を頬に何度か当てる		
				九州	◎	利き手をすぼめ、顔に3回あてる。		

	用 語	意 味	備 考	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯
12	きしめん	① 平打ちのうどん。名古屋地方の名物。ひもかわうどん。 ② 小麦粉を練って平たくのばし、竹筒で碁石の形に抜き、ゆでてきな粉をかけた食べ物。中世に中国から伝来。(デジタル大辞泉)	名古屋特産なので、東海班で使われている手話はありますか ※東海班の報告書を元に貼り付けました	北海道		東海班手話使われていたらお願いします。	＜うどんB＞ 保 保存手話 ＜薄いC＞ 保 保存手話 ＜きしめん＞ ● 組み合わせ	親指を口へ運ぶ＜うどん＞の表現は、全国的に普及しているのかどうか。パブリックコメントで確認することとなった。小指の＜そうめん＞、人差指の＜そば＞は、全国の研究員が集まる拡大本委員会で普及しているかどうかを確認したい。 ＜うどんB＞ ⇒右手親指の指先を左に向け、口へ運ぶ動作を繰り返す ＜薄いC＞ ⇒＜層＞の幅を狭めて表す ＜きしめん＞ ⇒＜薄いC＞＋＜うどんB＞ ※関東班・近畿班の案を参考
				東北	●	名古屋 ＋ うどん		
				関東	●	「幅がある」＋「うどん」		
				北信越	×	検討不可		
				東海	保	「薄い」＋「つゆを持って食べる」※あいちの手話に記載あり		
				近畿	ア	ぺたっとした麺の様子		
				中国	●	薄く ＋ うどん		
				四国	●	/指文字き / 食べる/		
				九州		東海班の手話を尊重します		
13	きじ 記事	新聞、雑誌、Webメディアなどで事実、出来事、情報などを客観的または具体的に伝えるため、一まとまりの文章としてまとめたもの。 写真や図を含む場合もあり、ニュース報道、解説、レポート、インタビューなど多岐にわたる種類が存在する。(AI概要)		北海道	ア	左手の平の上で書いている動作	● 組み合わせ	縦書き、横書き、どちらも可。 標準手話<載せる(2021－64)>の表現を使う。小さく表すと<証拠・賞・エビデンス(2022/23-63)>と間違える。 ⇒<書くB>(指先を右に向けた左手掌に右手2指で縦に2～3行描く)＋続けて、<載せる> ※東北班の案を採用
				東北	●	左掌を上にし、右手「書く」＋「載せる」		
				関東	●	「書く」/「載せる」		
				北信越	●	「書く」＋「掲載」		
				東海	●△	書く(わ10-P45) ＋ 証拠 (わ2-P50)		
				近畿	○	紙を大きく開いて ＋ 文章を書く様子		
				中国	保	本 ＋ 書く		
				四国	●	/取材/ ＋ /書く/		
				九州	●	書く(2回) ＋ 証明		
14	きじ ベタ記事	新聞紙面の下部などに配置される、1段程度(約200字以内)の短く小さな記事のこと。 写真や図解がなく、文字がびっしりと敷き詰められている(ベタ組み)様子から俗にこう呼ばれ、主にニュースの重要度が低いものや、地域の細かな事故・話題などを扱います。(AI概要) 扱いは小さくても当事者や関係する人にとっては重要な意味を持ちます。(大分合同新聞新聞用語知ってる?)		北海道	ア	体手前に両手「日」を表し ＋ NO.33「記事」	＜小さいB＞ アレンジ ＜ベタ記事＞ ● 組み合わせ	小さい欄に掲載されることから、まずく小さいB>を確定してから組み合わせることに。 「〇〇記事」の場合は<書く>は省く。 ＜小さいB＞ ⇒＜小さい(学Ⅰ－479)>を両手2指で表す ＜ベタ記事＞ ⇒＜小さいB>＋＜載せる> ※東海班の案を採用 (北信越班・九州班は近い表現)
				東北	●	左掌を上にし、右手「書く」＋親指と人差し指を「載せる」		
				関東	●	両手2指で「四角」/その中で「書く」		
				北信越	●	「小さい」＋「掲載」		
				東海	○	小さい ＋ 証拠 (わ2-P50)		
				近畿	○	小さく文章を書く様子		
				中国	●	小さい ＋ 記事		
				四国	●	/貼り付け/ ＋ /32 記事/		
				九州	ア	書く(2回) ＋ 小さい(親指と人差し指で表現) ＋ 証明		
15	さんめんきじ 三面記事	新聞の「社会面」に掲載される、犯罪、事故、スキャンダル、日常の話題などを扱う記事のこと。 (新聞社用語辞典) 由来は明治期発行の新聞。当時の構成は1面・2面＝政治・経済(硬派記事)、3面＝家庭・社会(軟派記事)、4面＝文化・連載小説。 ここから、家庭・社会系の記事を三面記事と呼ぶようになった。三面記事専門の記者は「軟派記者」と呼ばれるらしい。(瀧波 一誠 (地理学・世界観分析家))		北海道	ア	左手人差し指から3本右手方向を変えながら前へ出す ＋ NO, 3 3 「記事」	● 組み合わせ	新聞の社会面に掲載される記事なので、<社会>を使うことにした。 ⇒<社会>＋<載せる> ※関東班・北信越班・中国班の案を参考
				東北	●	左掌を上にし、右手「書く」＋「三」＋「載せる」		
				関東	●	社会/指差し3カ所/「載せる」		
				北信越	●	「社会」＋「掲載」		
				東海	●	魅力(わ3-P177) ＋ 証拠 (わ2-P50)		
				近畿	○	紙をひらいて、左の方を三本指で上から下へ書く		
				中国	●	社会 ＋ 記事		
				四国	◎●	/ページを3でめくる/ ＋ /32 記事/		
				九州	●	両手を合わせる ＋ 合わせた両手をはなす ＋ 証明		
16	ギossip きじ 記事	芸能人や有名人のプライバシー、スキャンダル、噂話などを興味本位で報じる記事のこと。 真偽が不確かな情報も多く、SNSや週刊誌で拡散されやすい、人々の好奇心を煽るエンターテインメント性の強いコンテンツを指す。(AI概要) 英語でgossipは、噂話の意味を持つ。	<スキャンダル(2004－68・学Ⅱ－486)>	北海道	○	「噂」 ＋ NO. 3 3 「記事」	● 組み合わせ	⇒<スキャンダル>(同時に1回)＋<載せる> ※北信越班・近畿班・九州班の案を参考
				東北	●	左掌を上にし、右手「書く」＋「興味」＋「載せる」		
				関東	●	「顔が広い」/「トラブル」/「載せる」		
				北信越	●	「スキャンダル」＋「掲載」		
				東海	●	評判(わ3-P180) ＋ 証拠 (わ2-P50)		
				近畿	○	スキャンダル ＋ 記事		
				中国	●	噂広がる ＋ 記事		
				四国	●	/スキャンダル/ ＋ /32 記事/		
				九州	●	スキャンダル ＋ 証明		
17	みだ 見出し	記事等の本文の内容が一目見てわかるように、文章の前に示す簡単な言葉。 「見出し」あるいは「大見出し」は、文章全体のタイトルや標題を指し、「中見出し」や「小見出し」は本文中の文章の一まとまりの最初に置かれる小さなタイトル。章や節に相当する。 「小見出し」「中見出し」「大見出し」などがセットになって文章を階層構造にし、長い文章を理解するのを助ける。(共同通信PRワイヤー 用語集)	<タイトル(2019－78)>	北海道	ア	「見る」 ＋ 右手親指と人差し指曲げ上から下へ下す	△ ラベルの追加	＜テーマ>と＜タイトル>の表現がごちゃになっている班があるが、標準手話の＜タイトル>と同じ表現とすることに。 ⇒<タイトル(title)>と同じ ※班の案の採用なし
				東北	●	「タイトル」		
				関東	保	新聞を開き上部に「四角」(タイトルの位置を表す)		
				北信越	●	「見る」＋「タイトル」		
				東海	△	テーマ(わ4-P171)		
				近畿	○	紙をひらいて、上の方を片手で口を描く		
				中国	●	見 ＋ 出す		
				四国	◎	両手で四角を作り 左右に広げる		
				九州	◎	両手の親指と人差し指で枠をつくり手前にひく		

	用 語	意 味	備 考	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯
18	オフレコ	Off the Record(オフ・ザ・レコード＝記録に留めないこと)の略で、記者会見や記者懇談会、個別インタビューなどの際に、発言内容などを公表しないこと、または非公式なものとすることを指す報道用語。発言の内容を非公開とすることを、発言者と取材者全員が事前に約束することで成立する。(共同通信PRワイヤー 用語集)		北海道	ア	右手「プライバシー」＋ 右手口元で五指つけ。閉じる	● 組み合わせ	公表しないことを約束することを指すため、＜約束＞を使うことに。 ⇒＜黙る＞(口元で右手を握っていく)＋＜約束＞(両手小指をからませる) ※北信越班の案を参考
19	トレイル	英語で trail と綴り、自然の中の「山道、小道、歩道」や「跡、痕跡」を指す。ハイキングコースやトレイルランニングのコースとして使われる、舗装されていない未舗装道路(dirt road)を指すのが一般的。(AI概要)		東北	◎	左手で目を覆いながら右手で「言う」		
				関東	◎	「秘密」/手前向きの左掌に右手指先を当て下に払う		
				北信越	●	「秘匿」＋「約束」		
				東海	ア	内緒(新IV-P138)の1つ目		
				近畿	ア	両手で隠す		
				中国	△	隠す		
				四国	●	／32 記事／ ＋ ／除く／		
				九州	●	報告(片手:非利き手)＋ まだ(片手:利き手)		
				北海道	◎	指文字「ト」山の形を描く	ア● アレンジとの組み合わせ	⇒掌を下に向けた右手指先を上下に揺らしながら前に進める(アップダウンする道の様子)＋＜道路・〇〇通り＞(1動作目は＜トレッキング＞のアレンジ) ※四国班の案を参考
20	トレイルランニング	英語で「trail running」。未舗装の山道や森林、砂地などの自然の中(trail)を走る(running)アウトドアスポーツを指す。略して「trail run」や、日本語と同様に「トレラン」のニュアンスで表現されることもある。(AI概要) 各地でレースが開催されている。		東北	◎	左手「低い山」の下で「線路」		
				関東	◎	曲げた2指を左右に動かしながら斜め上に進める		
				北信越	●	「自然」＋「道路」		
				東海	◎	山道の様子		
				近畿	◎	山をのぼって走るイメージ		
				中国	●	自然 ＋ 道		
				四国	●	／道／ ＋ ／でこぼこしているようす／		
				九州	●	自然 ＋ 道		
				北海道	◎	指文字「ト」山の形を描く ＋ 「走る」	● 組み合わせ	⇒＜トレイル＞＋＜走る＞ ※四国班の案を参考
21	キー局 ^{きょく}	東京に本社を置き、全国放送の番組ネットワーク(系列)の核となる民間テレビ局5社(日本テレビ、TBS、フジテレビ、テレビ朝日、テレビ東京)の総称。自社で制作した番組を地方の系列局(ローカル局)へ配信し、全国的な放送網の中枢を担う。(AI概要)		東北	◎	左手「低い山」の下で「線路」＋「ランニング」		
				関東	◎	「トレイル」/「走る」		
				北信越	●	「自然」＋「走る」		
				東海	○	38トレイル ＋ マラソン(わ1-P257)の2つ目		
				近畿	◎	38の表現を素早く動かす		
				中国	●	自然 ＋ 道		
				四国	●	／38 トレイル／ ＋ ／走る／		
				九州	●	自然 ＋ 道 ＋ ランニング		
				北海道	○	右手で鍵を回す動作 ＋ 「局」	● 組み合わせ	「キー」は、鍵の表現、中央の表現、指文字「き」を使った表現、総合の表現、数字の「5」の表現など、さまざまな提案があった。「ローカル局」と合わせて検討を行い、対比できる表現として＜主な＞を採用した。 ⇒＜主な＞＋＜局＞ ※班の案の採用なし
22	ローカル局 ^{きょく}	東京のキー局(日テレ、テレ朝、TBS、フジ、テレ東)以外の、特定の地方(主に都道府県単位)を放送エリアとするテレビ局の総称。主に系列のキー局が制作した番組を放送しつつ、ニュースや情報番組など地域密着型の「ローカル番組」を自社制作・放送している。	＜ローカル(2008－54・学Ⅱ－253)＞はあるが、「ローカル局」に合うか？	東北	◎	左手「五」の下に「局」		
				関東	●	「テレビ」/「発信、広げる」/「場所」		
				北信越	ア	右手指文字「き」で「局」を表現		
				東海	●	つまり(わ1-P214) ＋ 局(わ10-P24)		
				近畿	●	鍵 ＋ 局		
				中国	●	き指文字 ＋ 局		
				四国	●	／電波／ ＋ ／局／		
				九州	●	中央 ＋ 局		
				北海道	◎	左手指文字「ロ」右手「ロ」左から右へを円を描く ＋ 「局」	● 組み合わせ	多く出された＜地域＞の提案通りで、まとまった。 ⇒＜地域＞＋＜局＞ (＜地域＞の左手は掌上向き) ※東海班・近畿班・四国班・九州班の案を採用
23	どうらく道楽	本業を忘れて熱中する趣味や遊び、または酒・博打などの遊興のこと。類語には「趣味」「娯楽」「余暇」があり、本業に支障をきたすほど夢中になる様子を指すことが多い。もとは仏教用語で悟りの楽しみを意味していたが、現在は「道楽息子」「釣り道楽」などと使われる。(AI概要)	＜三昧(2014年6月確定)＞(趣味を強く表す)	東北	◎	左手「ろ」の下に「局」		
				関東	●			
				北信越	ア	右手指文字「ろ」で「局」を表現		
				東海	●	地域(わ4-P196) ＋ 局(わ10-P24)		
				近畿	●	地域 ＋ 局		
				中国	●	地方 ＋ 局		
				四国	●	／地域／ ＋ ／局／		
				九州	●	地域 ＋ 局		
				北海道	●	「趣味」＋「楽しい」	● 組み合わせ	＜遊ぶ＞を使う班が多いが、それだけでは足りない。お金をつぎ込む動作、＜楽しい＞などの案も考えられたが、検討の結果＜一生懸命＞と組み合わせることにした。 ⇒＜遊ぶ＞＋＜一生懸命＞ ※東北班の案を参考
24	ファシリテーター	会議や議論、研修などの場で進行役や意見調整役を務める人のこと。会議やグループワーク、ディスカッションでさまざまな意見を集約し、最適な結論や方向性へ導く役割が求められる。(人材育成のユークキャン)		東北	●	「遊び」＋「楽しい」		
				関東	◎	「お金」を前に繰返し出す/「遊ぶ」		
				北信越	●	「考え」＋「マニア」		
				東海	ア	あそぶ(わ1-P169)を楽しそうに		
				近畿	△	遊ぶ		
				中国	●	忘れて ＋ 楽しむ		
				四国	ア	／遊ぶ／の表現のアレンジ		
				九州	◎	両手の人差し指を同時に2回前へふる		
				北海道	ア	指文字「フ」で「司会」を表現	＜進める＞ 保 保存手話 ＜ファシリテーター＞ ○ 合成	司会・進行役などの意味があることを検討する際に、よく使われている「進める」の標準手話が無いことに気づき単独ラベルを作ることに。 ＜進める＞ ⇒両手「コ」を同時に前に出す 進行＋担当 進行＋調整 などの案が出されたが、「ファシリテーター」と読み取りできるか？ということで、1回で「ファシリテーター」を表せる表現とした。 ＜ファシリテーター＞ ⇒右手指文字＜フ＞で＜司会＞の動作 ※北海道班の案を採用
				東北	◎	「進行」＋「担当」		
				関東	●	両耳で「聞く」を数回/「進める」/「責任、担当」		
				北信越	●	「進行」＋「担当」		
				東海	△	仲人の2つ目(わ4-P14)		
				近畿	●	調整 ＋ 訳		
				中国	●	調整 ＋ 役		
				四国	●	／進行／ ＋ ／調整／		
				九州	●	進める ＋ 調整 ＋ 担当		

	用 語	意 味	備 考	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯
25	スクリプト (IT用語)	IT用語としての「スクリプト (script)」は、プログラム言語のひとつを指す言葉として使われる。 面倒な工程を踏まなくても簡単にコンピューターを動かせる言語であるため、大規模なシステム開発よりも、ウェブサイト、アプリケーションなどの開発に向いている。 (クラウドサイン)		北海道	ア	「命令」＋ 左手の平に右手人差し指をのせ たまま上に移動	△ ラベルの追加	⇒<プログラム>と同じ ※九州班の案を参考
				東北	◎	「簡単」＋ 右手2指「代える」＋「プログラム」		
				関東	●	「コンピューター」 / 「文章」 （指先の4 指横に動かす）		
				北信越	ア	右手を「S」＋ プログラム		
				東海	●	縮小(わ続1-P112) ＋ プログラム(わ6-P72)		
				近畿	×	(研究委員誰も知識ないので、表現できず)		
				中国	×	保留		
				四国	×	指文字で表現 専門家の意見を参考にしてほしい		
				九州	ア	プログラム ＋ 挿入する表現		
26	かせいふ 家政婦	「依頼者の代わりに家事を代行する仕事」を指す。 家事の中身は多岐にわたり、掃除や洗濯・料理の他、話し相手や留守番を担当することもある。 子育て世代であれば、1週間に数回の掃除や料理の作り置き。高齢者宅であれば話し相手や病院への同行等が多いでしょう。各年代のニーズに合わせて家政婦は活躍します。 (しゅふJOB)		北海道	ア	左手「家」＋ 右手「仕事」次に右手「女」	● 組み合わせ	<ホームヘルパーA・B>との区別をどう するかも考慮して、保存手話の<女中・ま かない> と組み合わせることとした。 ⇒<家・〇〇家>＋<女中・まかない> ※班の案の採用なし
				東北	●	「家」＋「世話」＋ 左掌を倒したまま 「女」		
				関東	●	「家」 / 「支援」 / 「女」		
				北信越	●	「家」＋「世話」＋「男(または女)」		
				東海	●	家(わ1-P80) ＋ 世話(わ3-P127) ＋ 女 (わ1-P16)		
				近畿	●	家 ＋ 世話 ＋ 人		
				中国	●	代わり ＋ 家 ＋ 仕事		
				四国	ア	／家／ 家の屋根に向けて ／助ける／のアレン ジ ＋／女性／		
				九州	●	家 ＋ 行く ＋ 助ける		
27	たか 高をくくる	相手や物事を軽く見て、たいしたことはないだろうと見積もることを指す。つまり、十分に注意や警戒を払わず、甘く見て油断する態度を表す表現。 (TSUMIKI社会保険労務士事務所HP) (例:「高をくくって準備を怠ると、痛い目にあうよ。」など)		北海道	△	「傲慢」ラベル追加	<見下す・見下ろす> ア アレンジ <高をくくる> △ ラベルの追加	<見下す・見下ろす> ⇒<仰ぐ>の逆の動作 ※関東班の案を採用 <高をくくる> ⇒<朝飯前>と同じ ※東海班の案を採用
				東北	●	「自慢」		
				関東	◎	指先前で前方に向けてVに開いた2指を振り 下ろす		
				北信越	ア	顔は反対を向き「見下す」の手話		
				東海	△	新しい手話サイト 朝飯前		
				近畿	保	「これぐらいできるわ」の感じで、口元に片 手でふっかける		
				中国	●	鼻 ＋ 高く		
				四国	ア	／できる／を軽くなんども繰り返す		
				九州	保	得意（得意げな表情で）		
28	ロックオン	「ロックオン(Lock-on)」とは、本来はレーダーやミサイルが「標的を正確に捉え、自動的に追尾し続ける状態」を指す軍事用語。 日常やビジネス、ゲームなどでは転じて、「特定の目標やターゲットに狙いを定め、集中して追いかけること」を意味する。 (AI概要)		北海道	ア	「的の中」	◎ 新規	公開本委員会で検討。挙手採決の結果、 A九州案16人、B参加者案6人、C東北案 12人となった。領空侵犯やゲームなどで敵 機に焦点を当てるイメージの表現。 ⇒①指先を上に向けた左手人差し指に指 先を左に向けた右手人差し指を交差させて あてて(+)空中を遊覧させ ②左手人差し指を右手人差し指で指す ※九州班の案を採用
				東海	◎	両手人差し指を十字の形にして、狙いを定め る動き		
				九州	◎	十字 ＋ 非利き手の人差し指を残し、利き手人 差し指でそれを指す		
				関東	◎	「目的」を数回揺らす		
				北信越	●	左人差し指 ＋ 右手指文字「お」で標準をあわ せる ＋ 設定		
				中国	●	＋ ＋ 狙う		
				四国	ア	／それ／追跡する／		
				東北	○	左「的」＋ 右「狙う」で全体を動かす		
				近畿	ア	両手で十字を作り、探すように回して止める		
29	セルフレ ジ	お客様が自身で購入する商品のバーコードを読み取ったり、商品登録をしたりして、支払いをすることのできるレジシステム。 新型コロナウイルスの感染対策で導入されたり、飲食店のDX化の流れが強くなったりしたことで、スタッフの業務効率化を目的に、各店舗にて導入が進んでいる。(NEC)	「レジ」も標準 手話無し	北海道	ア	「セルフ」右人差し指を手前から押す動作2 回	ア● アレンジとの 組み合わせ	公開本委員会で検討。挙手採決の結果、 A買い物＋機械1人、B「ビッ(両手で持ち、 バーコードを読み取る動作)3人、C自分自 身＋「片手でバーコードを当てる」＋「お金 を落とす」が多数となった。 2動作目は<ICカード>のアレンジ。 3動作目は<支払い>のアレンジ。 ⇒①<自分自身・シングルA・セルフ(新 Ⅲ－145・学Ⅰ－96)> ②右手で持った商品のバーコードを前方 に向けてビッ！ ③右手2指の輪(お金)を下に向けて支払 う動作 ※関東班の案を参考
				東海	◎●	「自分自身(新Ⅲ-P145)」＋商品をスキャ ンする様子		
				九州	●	自分 ＋ 会計		
				関東	●	自分 / (バーコードを)読み取る/支払う		
				北信越	◎	バーコードをスキャンし画面(決定や支払いボタ ン)をタップ		
				中国	ア	セルフレジのやり方と同じ		
				四国	●	／自分自身／レジ／		
				東北	●	自分 ＋ 「タッチ決済」(決済端末にスマホ をかざす)		
				近畿	○	自分 ＋ 品物のバーコードをあてる様子		
30	空き家	2015年5月に空家等対策の推進に関する特別措置法(通称:空家等対策特別措置法)が全面施行された。 その中で、 <u>1年以上住んでいない、または使われていない家</u> を「空き家」と定義している。 判断基準としては、人の出入りや、電気・ガス・水道の使用状況、物件の管理状況、所有者の利用実績などが挙げられている。 (NPO法人 空き家活用プロジェクト)		北海道	●	「家」「からっぽ」	● 組み合わせ	公開本委員会で検討。A東海案(留守)＋ (家)、B東北案(留守)を大きく、C関東案 (<家>と<留守>)の合成で挙手採決を行 い、圧倒的多数で東海案が採用された。 ⇒①<留守(わ3－176・学Ⅰ－418)> ②<家(わ1－80・学Ⅰ－418)>(はっきり 表す) ※東海班・近畿班の案を採用
				東海	●	「留守(わ3-P176)」＋「家(わ1-P80)」		
				九州	◎	空いている ＋ 家		
				関東	◎	左手屋根の形の掌に右手親指の先を付け、残 り4指を左右に動かしながら前に出す。		
				北信越	ア	家 ＋ 誰 ＋ 空っぽ(留守のアレンジ)		
				中国	●	家 ＋ 眠っている		
				四国	ア	／留守／の表現のアレンジ		
				東北	●	家 ＋ 無い		
				近畿	ア	家(空く) ＋ 家		